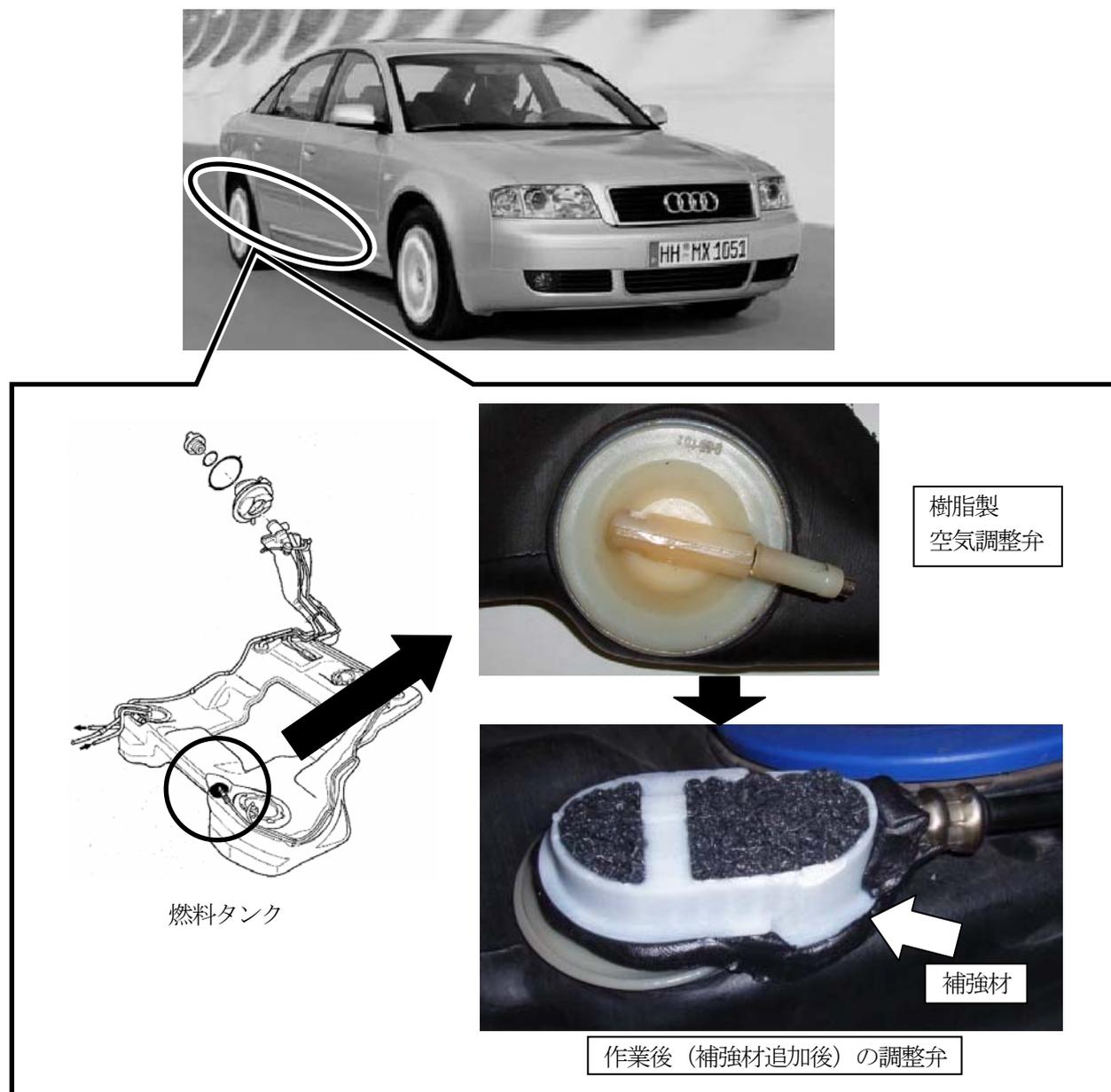


改善箇所説明図



注： は、点検、修理する部品を示す。

基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因

燃料タンク上部の樹脂製空気調整弁の材質が不適切なため、早期に劣化することがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行中の振動等により当該調整弁に亀裂が生じ、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該調整弁を点検し、折損していない場合は当該調整弁に補強材を追加する。また、折損している場合は、燃料タンクを対策品と交換する。

識別：車両識別プレートの下側に、赤色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコールキャンペーン：外-1492、Audi A6, allroad 燃料タンク改修」と記入する。